

ムラケン通信

2015.11月 発行

Vo1-139

10月のムラケンのデキゴト。



きらきらプロジェクト(勉強会)。
建物を見学。山代温泉古総湯。



MKD主催の「中村文昭氏福井講演会」。
スタッフのみなさんと☆



秋晴れの中、地鎮祭が執り行われました。
またひとつ新しい現場がスタート!



ところどころ、色づいていました。
石川県山中にて。



柏野の大杉。樹齢 2300 年。
別名「天覧の大杉」。



たくさんの方々に
来場して頂きました。



庭のカリンの木。
今年は豊作です♪



山中温泉のゆげ街道を散策。
あちらこちらのお店へ。



温泉旅館での創作料理。
加賀の味を堪能☆



友人に会いに恒例のキャンプ。
兵庫県北播磨(南部)。



最後に畳を入れ
クリーニングをし完了です。



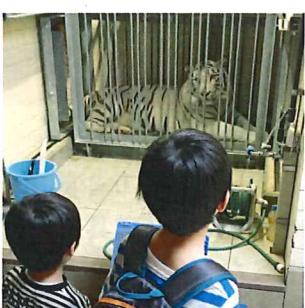
日野川の白鳥。
10月に入ってからチラほら…。



吉川ふれあいまつりにて
長男がおみこしを担ぎました。(南部)



たけふ菊人形に行ってきました。
(水野)



和歌山県の
アドベンチャーワールド。(水野)



あちらこち
らで
イベントたく
さん☆
楽しい10月でした♪



プロの技・リフォーム設計力
ムラケン
Renovation Professional skill

『社長のひとこと』

人生の一端を担う仕事

今年も早十一月となり、あと二ヶ月を残すだけになりました。今年は昨年にも増して忙しく、毎日を慌ただしく過ごすことが多くありました。その中、昨年末より進めてきた大型リフォーム工事が完了しました。始まりは新築工事の内覧会に来て頂いた後、「座敷の床が傾いているのですが直すことが出来るでしょうか」と相談があつた事。さっそく現場調査を行い、それが修復可能ならば工事を考えたいと、大型リリフォームに話は進展していきました。この方にはまず当社が進めている建築プロデュースを受けて頂きました。インタビューする事から今の思いを語つてもらい、工事の目的、将来への思いを導き出し、私達もその思いを理解しながら進めてきました。工事の内容は現在の基礎を含め、構造体の補強を行うと共に、今まで中廊下で分断していた間取りを改め、家族が集うリビングを中心に広く明るく、そして使いやすい住まいへと変えていくものでした。特に明るさを取り入れるために一階の天井を取り払い、吹抜けを設けたのはダイナミックな変更でした。当初の思いから一年がかりという大きなプロジェクトです。丈夫でそして住まいやすい住宅が出来上がりました。その成果は次頁のリリフォーム設計力にて紹介しています。篤どご覧いた

だきたいと思います。

また、これも昨年よりすすめてきた話ですが、結婚を機に新しく住まいを希望されていましたご夫婦で、この度晴れて契約との運びとなり、工事が着手されるようになりました。このご夫婦とも建築プロデュースを受けて頂き、その建築への思いをまとめた「建築趣意書」を基に工事内容をまとめ上げていただきました。

建築プロデュースを通じてその方の住まいづくりを行う時、色々な思い、考え方をお聞きします、それはその人の生き方を伺っているのと同じに思います。思いを叶えた住まい創りは、そういう方に生き方のお手伝いをしているように思います。私たちの仕事住まい創りはそのような喜び多い仕事です。

加賀紀行

社内で行っています建築設計の勉強会「きらきらプロジェクト」。今年の締めくくりとして建物見学会を行つてきました。金沢の方を講師として迎えていますので最初は金沢市内と思つたのですが、今は新幹線効果で大変街中が混んでいるとの事だったので、その手前の加賀市内の有名どころの建築を見て回る事にしました。実は私は無知であります。毎日、手入れをした道具で気持ちよく作業をさせて頂いています。(写真は手入れをしている父)

行つたのですが、そこに掛けられた橋が『あやとりはし』聞けばいけば草月流三代目家元、勅使河原宏のデザインとの事。この橋は真っ直ぐであります。そしてワインレッド色一色であざやかです。この橋はどうやって掛けられたのでしょうか。コンセプトは「鶴仙渓を活ける」だそうです。なるほど？です。

こおろぎ橋の近くにある庵、『無限庵』。ここは加賀藩元家老であった横山家が金沢市内の邸宅に書院として建てた物を移築したのもので、明治末期の建築です。それは当時の木造技術の粋を傾けた最高級の普請であつたと語り伝えられているように贅を尽くした建物でした。主室である書院の天井杉材(揃えるのに三年も掛かった)、金粉で書かれた壁画、琵琶床、縁側の長い々北山杉丸太、床は檜の市松模様張り、シャンデリア、どこを見ても同じ物はなくうーんと唸らせるものばかりです。建築を生業としている人なら誰でも驚くことでしょう。

宇野義壽



ムラケングループ 草むしり.com 福井

~道具の手入れ~

私の仕事は草むしりや剪定ですが、その作業をする上で欠かせないのが『道具』です。鎌、刈払機、トリマー、剪定ハサミなど色々な道具を使いますが、使った後は必ず手入れをするようにしています。毎日手入れをする事で、作業効率も上がりますが、道具を大切にする心も養われます。毎日、手入れをした道具で気持ちよく作業をさせて頂いています。(写真は手入れをしている父)



↑余談ですが…。犬を飼いました。コーギー、名前は『レイ』。もともと若いご夫婦と子供が3人のご家庭で飼われていたのですが、旦那さんは単身赴任、下の子はまだ小さく、世話ができなくなつたところで譲り受けました。

↑敷地内の木を伐採して欲しいとのご依頼。この現場で、ハチの巣が…。格闘の末？無事、取り除きました！



プロの技 リフォーム設計力!

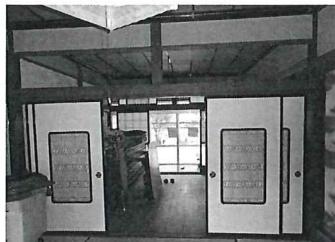
建築プロデューサー
宇野 義壽



暮らし。変わる。リノベーション。～受け継がれていく住まい～



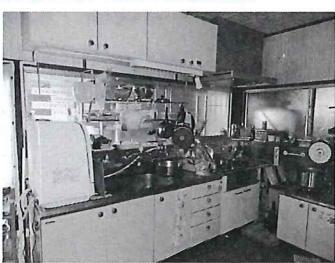
着工前の外観。



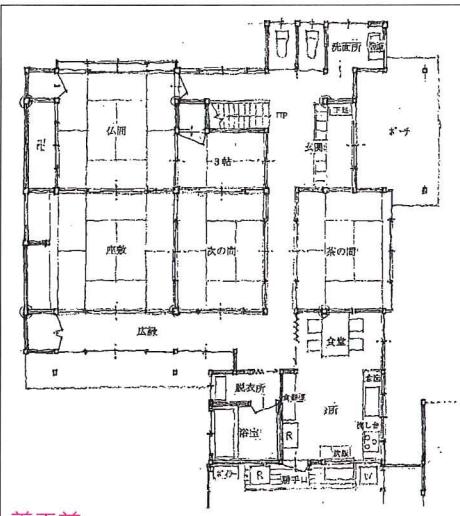
使われていなかった座敷。



以前の玄関。



台所と茶の間は区切られていた。



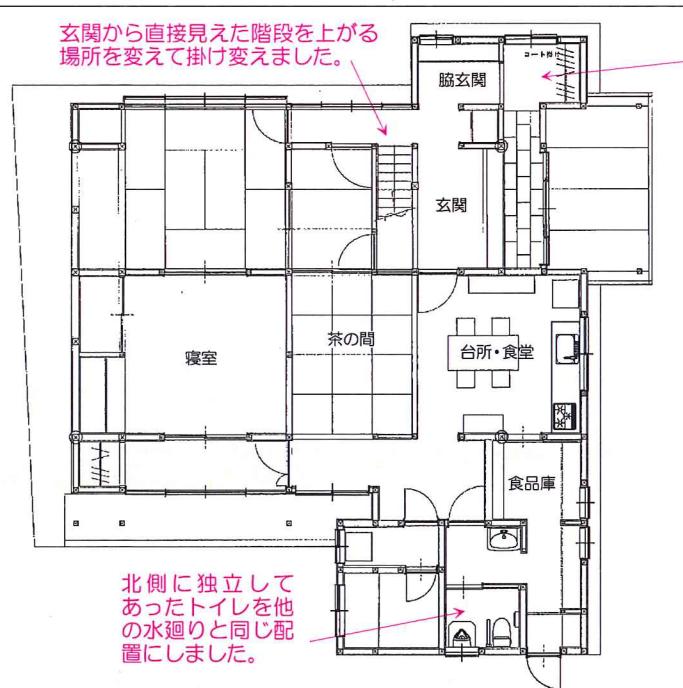
着工前

夏前から取り掛かつていた現場が完成しました。現在の基礎を含め、構造体の補強を行うと共に、今まで中廊下で分断していた間取りを改め、家族が集うリビングを中心広く明るく、そして使いやすい住まいへと変えていきました。



■寝室：お父さんたちの部屋は2階にありました。今回使われていなかった座敷を寝室に。南向きのあたたかい落ち着いた部屋になっています。もと床の間だった部分は押入れとテレビ用の棚を取り付けました。

■吹抜：中心となった茶の間。明るさと開放感を出す為に、あらたに吹き抜けを設けました。2階の工事は行わなかったので格子状のルーバーで目隠しをしています。



■脇玄関：トイレだった場所を利用しました。土間仕上げの部分は濡れたコートをそのままかけることができます。その横手は床から天井までの大収納の下足棚です。



■茶の間：みんなの集まる場所を茶の間として畳敷きに。台所・食堂とつながった大きなスペースです。また写真奥に見える壁はもともと襖だった部分ですが、寝室との境の壁となり耐震補強をしました。



■台所：主婦の動線の中心となる台所。ここから食品庫、水廻り、玄関へと動線が広がっています。



■食品庫：台所横に便利な食品庫。雑貨、台所用品が収納できます。



■玄関：玄関は居住スペースと区切られた空間になっています。ムクの板と珪藻土の壁。桧の面付きの式台が気に入っています。

今月の現場

10月(9/21~10/20)完成のお客様

ありがとうございました!!

鯖江市東鯖江岩佐様 修繕工事
 鯖江市中野町高橋様 改装工事
 鯖江市東鯖江長田化成様 事務所引戸修理工事
 鯖江市住吉町田中様 漏電点検工事
 鯖江市屋形町伊藤様 増築・外装工事
 鯖江市下野田町三崎様 和室壁塗り替え工事
 鯖江市住吉町近間様 改装工事
 鯖江市横江町片山様 雨樋修繕・庭木処分工事
 鯖江市屋形町田野様 車庫屋根折半屋根修繕工事
 鯖江市屋形町ファミルカタ様 駐車場舗装工事



■床張り工事
床のフワつきがあつたため、床張り工事をさせて頂きました。



■屋根塗装工事
瓦棒屋根が錆びはじめたので、塗装工事をさせて頂きました。



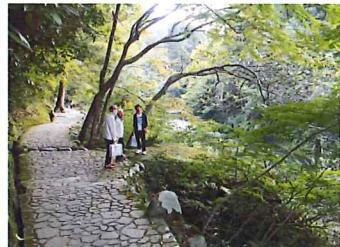
■駐車場舗装工事
もとは碎石敷きの駐車場でした。アスファルト舗装をして、ライン引き・車止めを設置しました。

☆きらきらプロジェクト☆ ~建築ツアー 加賀編~

『きらきらプロジェクト』という名の勉強会。いつも講師をお願いしている金沢の建築士、山田さんに加賀を案内して頂きました。いろいろな建築物を見るのはとても勉強になります。



・あやとりはし(金沢計画研究所)



・鶴仙渓



・無限庵(加賀藩家老横山家が金沢に建てた書院を移築)



・こおろぎ橋



・栢野の大杉



・九谷焼窯跡展示館(内藤廣建築設計事務所)



・山代温泉古総湯



・魯山人寓居跡いろは草庵



・イヴェールボスケ
(堀部安嗣建築設計事務所)



・中谷宇吉郎 雪の科学館(磯崎新アトリエ)



・片山津温泉総湯
(谷口建設設計研究所)

★お住まいのお困りごとはムラケンへ★
(修繕修理、何でもご相談下さい)

今年もあと二ヶ月。日に日に暗くなるのが早くなつて、外での作業はもう五時で限界…。夏は七時でも『まだまだ仕事出来る!!』と感じのに…。冬つて寒いし、モチベーション高めておくのが夏より何だか難しくないですか？あ、今年も雪があまり降りません様に!!

介護保険制度を利用したリフォーム

ムラケン通信を工事現場の近隣に配布した先の方から工事を頂きました。すごく厚意にして頂き、新規のお客様で且つ、現在は遠方に住まわれているので工事現場に居住していないにも関わらず『任せました!!』と全て一任して頂きました。



→古くなつた設備機器（換気扇、ガスコンロ、水栓金具、ボイラ）もついでに交換。

↓浴室と脱衣室の改装が主な依頼でした。段差の解消と引き戸への変更は介護保険適用部分です。工事ついでに寒さも解消しました。



↓高齢者には使いづらい開き戸を引き戸に数カ所替えました。大工事にならないよう簡易的に仕上げるよう施工しています。



↓玄関戸も木製からアルミサッシに交換。またぎ敷居も撤去し段差も解消。



↓道路にすぐ面している玄関の位置を西面から東面に替え、ポーチを設けました。玄関の段差も解消して全体的に玄関先を緩やかにしました。二期工事で玄関ポーチの柱と外壁の間に面格子を取り付ける予定です。



↑今回の工事で少し収納室を増築し、外壁材は金属サイディングで仕上げました。ちょうどエコポイント重なり、外装工事に伴う窓は全てアルミの断熱サッシに交換。下地の際には断熱効果をより高めるため、壁内に断熱材を充填しました。



外装と窓のリフォーム

私がムラケンに来た頃に管理した増築工事からずつと厚意にして頂いているお客様から、隣家が解体したので外装を考えて欲しいと工事を頂きました。長屋風だったので壁や屋根をお互いに共有していた部分があつて、早く対応しないと雨が漏つてくる状態でした。外壁工事って何でも好きに張り替えればいいってもんじゃなくて、残す部分や金額も考慮しながら総合的に外壁材を選ぶ必要があります。今回は屋根や破風板はそのまま、道路に面した正面の町屋の様な雰囲気を損なわない様に気を付けて施工しました。

屋根の塗装や防水のリフォーム
『冬になる前に』と多いのが屋根の塗装や防水工事です。鉄板屋根は錆から腐食していくので定期的な塗装工事が必要です。防水も同じです。雨漏りが始まつてからでは工事内容が大きくなってしまうので、しっかりとメンテナンスする事が重要です。特にこれらの工事は施工内容（工程）がとても大事です。上から塗つて『はい、終わり』では、すぐ同じ状態に戻つてしまます。屋根つて高くて危ないし、見る機会があまりないので気付きにくい箇所ですから、気軽に電話下さいね。

水野勝志



→折半屋根も何年も経つと『まっかつか』です。流れ出た錆が軒樋に溜まり、流れを塞いでいました。軒樋を掃除すると水分を含んだ錆が10キロ以上出てきました。



↑10月中旬に和歌山県に行きました。家族そろって旅行するのはすごく久しぶり。アドベンチャーランドは子供達にとって終日楽しめるところでした。
→5ヶ月になったサラ。自分で寝返りするのがあとちょっととのところ。頑張れサラ!!

MKD活動報告

MKD主催で10月4日に中村文昭氏の講演会を開催しました。「お金ではなく人のご縁ででっかく生きろ!」という演題でのお話をしました。当日はたくさんの方に来ていただき、ありがとうございました。



実行委員会のメンバーはMKD受講生です。目標を上回るチケットの販売、講演会の準備・設営、みなさんの熱い思いが伝わり、大成功に終わりました。

中村さんも会場の熱い雰囲気に予定より30分以上もオーバーして話をされました。お金ではなく人のご縁が大事。人と人とのつながりの大切さを改めて感じました。

また実行委員のみなさんには、大きな目標にむかって諦めない気持ちを持ち続けた事で今回の成功があり、この達成感はみなさんの大きな自信になったと思います。



毎年好評 「そば会」のご案内



ムラケンの大イベント『そば会』を今年も盛大に行います。いつも100人以上の来場があり、入れ代わり立ち代わり、お客様を中心にいろいろな方がいらっしゃってくださいます。

地元でとれた新そばの打ちたて、湯がきたてを是非ご賞味ください。朝からスタッフ一同そばを打ってお待ちしております。大きな鍋で作る豚汁も『おいしい!』と好評です。

**日時 12月6日(日)
午前11時~午後2時**

料金 1杯200円

場所 うららの家(ムラケン事務所)

編集後記&ユキコの雑談

追伸…長男シュウトは数日前に足を捻挫し、マラソン大会は欠場…。残念。



1番目、2番目の子が戻ってきて、3位の子が続きます。続々と戻ってくる中、まだかまだかとドキドキしました。やつとミツキの姿を見つけました。結果は15位。がんばった走つていきました。

1番目、2番目はみんなががんばるので、タイムはよくてもあまり順位は上がらないよ

く、すごく褒めてあげました。当日はみんなががんばるの、タイムは自己ベストを10秒も上回り、今までで一番早く、すこく褒めてあげました。

一生懸命走りなさい」と言い聞かせました。当日は仕事を抜け、応援に行つてきました。

も、練習よりいいタイムで走れたら、いいよと。試走するたびに順位が下がるミツキは「オレ無理」と。じゃあ10位以内に入れなくていいよいよ1年生のスタート。一気に走つてくる子供たちの中でミツキ見つけ大声で「ミツキー、がんばれ!」と応援。早生まれのミツキは体も小さめですが、大きなストライドで走つていきました。

『マラソン大会』

編集・発行

プロの技・リフォーム設計力
ムラケン
Renovation Professional skill

株式会社ムラケン 〒916-0056 鮎江市住吉町3丁目4-5 Tel0778-52-6389
ホームページ <http://www.muraken.me> (ムラケンで検索)

